

「研究力伸長セミナー」 〈報告〉

統計セミナー実践編

「研究力伸長セミナー」 日 時：2020年1月21日（火） 17：30～
会 場：医学部キャンパス 臨床講義棟1階
参加人数：52名

1月21日（火）に、香川大学医学部キャンパスにおいて、「研究力伸長セミナー（統計セミナー実践編）」を開催しました。

本セミナーは、徳島大学を代表機関とする2019年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」において実施すべき女性研究者の研究力向上を図るための取り組みに基づいて実施され、女性研究者（若手研究者・大学院生等を含む）が、自らの研究において必要な統計解析についての知識を高めスキルを向上させることができるよう支援することを目的として開催したものです。

12月に行われた基礎編のセミナーに引き続いての参加者も多く、計52名の参加がありました。講師の新谷先生から、研究者が陥りやすい統計解析上のポイントとその克服法について、数式を一切用いず基本からわかりやすく解説していただきました。参加者が事前にEZRをインストールしたノートパソコンを持参し、実際に解析を行う実践セミナー形式で行いました。

参加者からは「1から教えていただき、非常に分かりやすかった」「実技で学べるのがよかった」といった声が多く、また、「講義内容が多いのが楽しい」「今まで苦労してた事が一瞬で出来てもっと色々と使ってみたくなりました」「生存解析、多変量解析、傾向スコアマッチングが聞きたい」などの意見も多く、大変有意義なセミナーとなりました。

※本セミナーの動画配信予定です☆

以下、セミナーについての参加者からの感想（一部抜粋）

- EZRがとても優れていることを再確認できました。
- データセットの作り方がよくわかりました。EZRの使い方が知れてよかった。
- 細かい所まで教えて頂きありがとうございました。パソコンを使っただけの授業はとても良かった。
- おもしろかった。テンポよく話されているのでよくわかった。
- 統計ソフトを使用したことがなかったので、どのようなことができるのかを知ることが出来て良かったです。
- 統計ソフトについて学べる機会が少なく困っていたため今回非常に参考になった。
- ロジスティック回帰の基礎について、是非勉強したいです。



▲セミナー時の様子 医学部キャンパス